臺灣日日新報 夕刊 第一萬二千六百三十二號 昭和十年六月一日 (土曜日)

于の保定逃出しは 支那側の責任回避

我軍當局の態度硬化

この際、北支から 國民黨部を一掃せよ

于學忠一派は寧ろ彼等の手先

【天津三十日發電通】河北省政府の保定移轉は飽迄の擧據なき北支の脫勢を痛感せんとの南京政府の壓迫に依られるが省政府の移轉に依り今回の問題は解決した譯でなく我方としては飽迄當局から軍事參議官何應欽氏に手交した覺書の實行を要求するもので駐屯軍當局は于學忠の保定逃出しは支那側の責任回避なりとして其の不誠意に態度硬化してゐる

【南京三十日發電通】國民政府は北支の軍隊統一化を極度に警戒し來る六月一日から河北省政府の保定移轉に着手し同時に保定に於ける中央軍の撤退を實行し且つ時機を見て軍隊の駐屯者に適任者たる于學忠を任命することに決した模様である、二方將介石氏は

【東京三十一日發聯合】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

【南京三十一日發電通】北支の軍隊統一化を極度に警戒し來る六月一日から河北省政府の保定移轉に着手し同時に保定に於ける中央軍の撤退を實行し且つ時機を見て軍隊の駐屯者に適任者たる于學忠を任命することに決した模様である、二方將介石氏は

【南京三十一日發電通】國民政府は北支の軍隊統一化を極度に警戒し來る六月一日から河北省政府の保定移轉に着手し同時に保定に於ける中央軍の撤退を實行し且つ時機を見て軍隊の駐屯者に適任者たる于學忠を任命することに決した模様である、二方將介石氏は

【南京三十一日發電通】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

【天津三十日發聯合】河北省政府の保定移轉は飽迄の擧據なき北支の脫勢を痛感せんとの南京政府の壓迫に依られるが省政府の移轉に依り今回の問題は解決した譯でなく我方としては飽迄當局から軍事參議官何應欽氏に手交した覺書の實行を要求するもので駐屯軍當局は于學忠の保定逃出しは支那側の責任回避なりとして其の不誠意に態度硬化してゐる

省政府を移轉し 時期を見て于を罷免

蔣介石は自己の立場を考へ 學良を解決に當らす

【上海三十日發聯合】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

【南京三十一日發電通】國民政府は北支の軍隊統一化を極度に警戒し來る六月一日から河北省政府の保定移轉に着手し同時に保定に於ける中央軍の撤退を實行し且つ時機を見て軍隊の駐屯者に適任者たる于學忠を任命することに決した模様である、二方將介石氏は

【南京三十一日發聯合】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

外交部首腦が 對策を協議

國民黨の活躍も抑へる

【上海三十日發聯合】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

【南京三十一日發聯合】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

【南京三十一日發聯合】北支における對日懸案解決に關し我が軍より北支政府の當事者に通告した最後的決意は國民政府を相手とするものではなく、國民黨の手先となつてゐる于學忠一派の軍隊が北支に於ける國民黨の地盤を一掃せんとするものであり、その內容は秘密に附されてゐるが從來の經緯に鑑み、軍の通告は單に于學忠一派の軍隊のみならず、北支に於ける國民黨部の一掃を要求するものであるとの觀測が有力である

拓務省が昨日から 外地海事課長會議

命令航路の整備改善に付

【東京三十一日發】拓務省では貿易その他の國策上外地における海運政策に關し內地との相互連絡を必要とするため三十日午前十時より拓相官邸に各地海事課長會議を開き、本省側より北島船舶課長、關東廳、樺太廳各內務部長、北島逓信局長、關東廳遞信局長、樺太廳各遞信部長、朝鮮總督府鐵道局運輸課長、南洋廳內務部長等を招集して左記の事項を提出し、之等に關する意見を徵するとともに、なほ之等の事項に關する限り內地各廳の關係事項をも併せて協議することとなつた

一、命令航路の整備改善に關しては補助金その他の點において種々重要な案件となつてゐる事項もあり、且つ當該地方廳と密接な關係を有してゐるを以てこの際內地各廳と協議するは勿論、なほ進んで當該地方廳の意見をも徵するを必要とするを以て、この

記念博を好機とし 内臺を隔日航海

南支南洋との交通にも 總督が劃期的な意圖

今秋開催の記念博を好機に際し本島外國の關係わけても各地在住本島人を網羅し、生誕四十年スクールと感慨深き本島の現狀を觀察して貰ふことは一般島民も痛切に希望してゐるところであるが、何分にも海洋を距てゐる關係上この實現は容易ならず、殊に經濟にこの際任關として如何にしてこれ等の觀覽者を輸送するかに就き先般來監督部で考慮中であるが、内臺間に臨時船の使用が差當り最も適當である旨、觀覽方法は現行航路の

碇泊日數の縮減による就航回數の增加

のみとして、これが實現に總督當局は極力中である、右は現在一回航海を隔日航海にせんとするもので、これによつて會期中約三航海(往復)を增し、續續會期中二千五航海を持つことゝなり、この總輸送力一船の定員を八百人と見て二萬人その內臺用所用による所謂の船客を一割五分四百人とすれば、現在の總輸送力のアメリカ丸(六千噸級)かシヤトル丸(六千噸級)をもつて代船とする時で、期間の輸送可能に終始すること、先づあるまいと見られてゐる、因に當局としては全島民を年の當初であるこの外總督官邸は狹いが

内臺飛行

實現も併せて企圖されてをり、他方南支南洋との關係上臺灣自身發展の見地より臺灣中の飛行家を招聘して觀覽に供せんとの意圖である

今月に入つて十名も引ツ懸る

限度以上の銀貨持込み

【基隆電話】銀貨の貨幣機制令に基き銀貨の持込み制限に關する銀行の取扱ひ方針は、既報の如く一日より實施されたが、これにより初日より基隆市内各銀行に持込まれた銀貨は實に二萬圓の巨額に上り、その內譯は香港上海より二萬圓、內地より數百圓であつた、而して持込まれた銀貨は全部引換へられたが、今月に入つてから限度以上の銀貨を持込んだ者十名が引換へを拒絶され、目下取調中である

御遺跡記念碑 八月中に竣功

二十八日臨時大地鎭祭を行つた後、直ちに建設工事に着手、八月中旬迄に竣功の豫定である

昨夜一齊捜査

【基隆電話】基隆署では基隆神社の祭禮も近づいたので二十日午後十一時から三十一日午前二時に亘り市內の一齊捜査を行つた處物は十九件二十個所に亘り內地人の家宅捜査を行つたが、何れも微罪にとゞまり檢擧者は無かつた

昨夜の火事

【基隆電話】二十一日午後零時五十分基隆市旭町五番地石油タンクのスラック精製小屋から發火、發火原因は目下取調中であるが、同小屋の上の二階に設置してある蒸溜釜の過熱より發火したものと認められる、尙損害は約一千五百圓の見込である

石油タンクの傍に火事

番人小屋燒く

【基隆電話】二十一日午後零時五十分基隆市旭町五番地石油タンクのスラック精製小屋から發火、發火原因は目下取調中であるが、同小屋の上の二階に設置してある蒸溜釜の過熱より發火したものと認められる、尙損害は約一千五百圓の見込である

模範巡査として三名を表彰

【基隆電話】二十九日は基隆署に於ける模範巡査として三名を表彰した、同日表彰されたのは左の三名である

橘小夢氏の優奇世繪展

一、二兩日本社で

橘小夢氏の「優奇世繪展」が、來る一、二兩日午前九時から午後六時まで、本社三階で開かれる、「橘氏の作品は江戸浮世繪の美點を採り入れ、唐人お吉、唐人お吉、唐人お吉

親鸞聖人（223）

吉川英治 作　山村耕花 畫

女人篇　手長猿（五）

（前回の梗概）

今夜でも、何か女性にから問題があるたびに、親はれて来て追憶を加へることが何も新聞等のやうになつてゐる。——親鸞はその俗縁を思ひながら四郎の館に到てゐた。われの親悩と罪に親を受けて親鸞が救はれるところの使者であると思つた。

「やいつ、親鸞」

四郎はまだ云ふのである。

「俗のつらを忘れはしまいな、けふは親鸞に来たのだ。ちやうど年目になるが、よくも何日かの夜には、俗が月輪の館を狙つてゆく途中を邪魔させたな。手下たのは殺らやないと吐すだらうが、汝の親鸞をもつて男子共がやつた事であるぞ以上、その親鸞は親鸞めたにかかつて来るのが物の順序だ。そこで今夜は、この大蛇の仕返しをし合を殺らす殺つてゆくつもりだが、何か、云ひたい言情があるか。あるならば聞いてやらう、親鸞、吐かしてみろ」

野太刀の大きな柄物はここにあるが、と云はないばかりに、右肩に振りかぶつて、少しも身をうなかに静脱した。

親鸞、時はまだ四郎の面を正視したりであつた。そして静に云つた。

「欲しいものは、それだけか」

新興キネマ特作　花咲く樹　なみ子の巻

小島政二郎の小作「花咲く樹」を村田實が脚色して映画化したもので、主演は市川春代、小杉勇、志賀廻子、島耕二、鈴木澄子、星明久太郎、新興のオールスターキャストとして登場出来る映画である。殊に親鸞が感激した人々は見逃せない一篇であらう。六月一日より有楽館で上映される

▲梗　概▼

同じインテリ社に机を並べて働く様になつたなみ子と、エマ子の間には、親しい感情取りの関係が始められた、けれど温和しいなみ子かねて、乾いた日が続いた。

その頃エマ子は銀行家の愛を獲得してゐた。一方なみ子の世話を頼まれたなみ子は、子供と共に熱海の或るホテルに来てゐた。彼女はエマ子を苦しめた銀行員某なみ子に近づきになり、遂に恋になみ子を引つけて、親鸞を社会組から追放された青が復讐の為に計画した罠に陥ちて、なみ子の胸を刺す人のあかき血潮の流れるのを感ずる、曰く「花樹の街には人の数程の女性を受けても無神の心を持たない」とか、曰く「花樹街には依頼心が強くて少しも自力更生の意気がない」とか云ひ、一として青人の胸腑を突かぬものはない、心ある国民大衆よ、吾等はこれを聞きされを見て何と感じ何処へゆくべきか？若き婦女子よ、今将に花咲かんとしつつある青が郷土を堕落の淵より救ひ出すべきである

◇孫に指導と慈愛の立場にある由良局の保部諸氏よ、如上の現象を如何に感じ、如何に観て居られるか？過去の如き無責、無関、無能では青人は断じて許さない切に今度受けたこの指名の公私綜合的観察に諸氏の御覚起を促す次第である。然らずんば遠よく自決して有為の士に譲り街民に謝すべきである、それが有為の士の取るべき道であり郷土を愛する士の

◇されば有志の士よ、今将に亡びんとしつつある歴史に輝かしき栄ある青が郷土を堕落の淵より救ひ出すべきである

◇孫に指導と慈愛の立場にある由良局の保部諸氏よ、如上の現象を如何に感じ、如何に観て居られるか？過去の如き無責、無関、無能では青人は断じて許さない切に今度受けたこの指名の公私綜合的観察に諸氏の御覚起を促す次第である。然らずんば遠よく自決して有為の士に譲り街民に謝すべきである、それが有為の士の取るべき道であり郷土を愛する士のなすべきである

屏東實業協會發會式

遵市尹意見無期延期
理由以無與商工會對峙之要

屏東市●屏東商人。所計劃屏東實業協會。得三十名實行委員。熱心奔走。籌集會員。已達二百有餘名。初欲舉發會式。嗣爲種種事故。延又延。迨去二十九日。午後八時頃。再開破商會。於第一檯旅亭到至。來賓。瀧口署長。林田宮等主任。岩田係員。齋藤憲兵伍長。警官員百六十五名。一同參席。首由實行委員長。劉棟氏。起述經過概況。略云本會。自三月十六日選出三十名實行委員。經過二個月。勿論募集會員辦理事務。均各十分。加入會員亦多。再進一步。必達三百名。不料三月末伊藤屏東市尹。突來訪問云及本會趣旨。計劃事業與屏東商工會。同出一轍。以新興屏東市。殊無再設一會相與對峙之要。而貽內地人反感。且商工會諮所法。及自治制。近亦將施行。於我意島。此後統一方針。勿論內容人。均有選舉權。對立問題。殊爲不雅。何不將該會。作爲親睦。自聽伊藤市尹意見而後。實行委員。雖開數十次之懇商會。終無良策但爲屏東市民團體。如市區改正。下淡水淤架橋。商人取引金融機關。認有設治必要之團體。木擬定四月二十九日。(天長節佳辰)正式發會。又逢中北部震災。乃中止。以表謹慎。對該再向市當局。種々磋商。遲延日久。究難實現乃訪瀧口署長。貴壺苦心。迨五月二十四日。再集合於高砂亭。得署長之命令。請與高雄州某幹部會洽。云本會美固美矣。在當局却無希望。其早日實現。就不住。是以對劉棟氏。云無希望之意。又如列位創立委員。均能體諒當局意。暫將此會擱下。若得多數後援。亦爲市當局見解。殊有差異。雖有講究善後策。亦爲市大局平和計。不得不出爲緘默。劉棟。李明家。鍾順敏等氏。經已妥洽數回。又所屬部下。林田。岩田兩氏。間接直接。斯時適余感染痩疾。缺勤十餘天。至二十二日。始出勤。是日。適劉棟氏來訪。徵求實際成立贊成與否。余答以該問題。須作如何平和解決。實屬困難。以余一個人本意。無不贊成。但爲市大局計。却有難於成立之問題在焉。爲對列位不住。是以對劉棟氏。云無希望之意。又如列位創立委員。均能體諒當局意。暫將此會擱下。若得多數後援。亦爲市大局平和計。不得不出爲緘默。劉棟。李明家。鍾順敏等氏。經已妥洽數回。又所屬部下。林田。岩田兩氏。間接直接。斯時適余感染痩疾。缺勤十餘天。至二十二日。始出勤。是日。適劉棟氏來訪。徵求實際成立贊成與否。余答以該問題。須作如何平和解決。實屬困難。以余一個人本意。無不贊成。但爲市大局計。却有難於成立之問題在焉。爲對列位

澎湖廳四五次調查
確認珊瑚漁場有利
兩處爭奪不知鹿死誰手

澎湖廳試驗船開澎九日。發見珊瑚林。爲公募隆。各起紛爭。在澎湖一邊所言非欲以澎湖島獨占此物。惟採取漁船許可時。事實上相利保有於澎湖廳。又本漁業根據地。希置於最近漁場之爲公。澎公漁港。躍々欲試。而基隆一邊所云。則謂非澎湖廳試驗船新會見之漁場。未可爲澎湖獨占。吾等與珊瑚業者。進出於珊瑚寶富處固理之當然。不可因澎湖廳之獨奪。而受其壓制。双方不肯相讓。督府以此問題。社會騒浪既高。若確認該漁場爲優良。應樹立適確方針。平塚長官以下水產當局。現已協議將來措置。

法國再三起利
金本位危險

神戶二十九日本社特電。

臺中州下
郡守市尹會議

臺中州下。市尹。郡守會議。第一日之三十日午前九時。開于州第一會議室。州廳內各課長。及各市尹。郡守。署長等出席。定刻。中尾地方課長述開會旨。日下知事訓示一場。乃附議指示。諮問兩事項。有就地方制度改正趣旨徹底。及軍用道路。及各市尹。郡守。市尹答申。至午後四時終了云。

臺南警察署
置鑑定器
試驗犯人

臺南警察署。以國。來社會之多事多端。爲期警察事務之完敏。破案迅速。遂行種々科學之設備。者番特派犯人透視機及指外線應用鑑定器。裝置就緒。去三十朝十時。署長召集署員。於會議室。初試諸機件。操縱自如。成績極佳云。

源成農場佃人
欲作陳情
代書皆不引受

既報北平郡二林庄。三五公司源成農場製糖所。諸佃人開大會。對三司提出要求七條件。由代表者暗小林主事陳情。對此主事言託左右。全無誠意。終不得要領。爲是諸代表。

海軍條約會商。六月四日開於倫敦。又據英國政府說明。英次官商。與昨午日英米三國會商同。即爲豫備折衝。欲需國諒步。竝交換意見。據倫敦來暗主所報。德國出席者爲非遂阜治軍縮代表其人云。

臺南
開校記念

臺南第二高等女學校。以六月一日。保開校十四回紀念日。定當日起二日間。於校中開第二回學藝品市。暫設校生徒作品。盆栽。刺繍。裁縫等。勇躍賣場。盛況空前。

臺東街代表
築港陳情

臺東加路。簡講築港陳情團。既決決議。諮選大藏省。求開開稅調。委員會云。

英德海軍
豫備會商
來四日倫敦開

東京三十一日電。軍部當局。以最近華北頻發背信行爲。不止于學忠一人指揮。依等寥爲國要衝所繫。不容不嚴加警戒。不止英美兩國。即日德兩國。亦均重視。故該國駐華武官。最近頻頻回國。必有重大之意見。

華北頻起背信事件
不止于學忠一人指揮
必除黨部乃靜
林陸相到哈爾賓

哈爾賓三十日電。林陸相

課長會議主張統一
命令航路補助金等

續召外地地方長官會議

東京三十一日電。拓務省種種重複。且法規亦全缺統一。此際主張。必要其步調。最爲有力。更擬至一日。三日間連續開會。五時散會。又拓務省。待其會畢。且開外地商工關係會議。得事務的。結論後。務速開外地長官會議。議決具體實行案。其結果方注目云。

國體明徵不容
國定教科書
前已改訂

東京三十一日電。小泉菜。文部大臣。三十日午後。訪秋田清兵衛私邸。懇談約一時。關于國體明徵問題。及教科書改訂。披瀝意見如左。

國定教科書內容中。有不容國體明徵之主旨者。文部省。既於美濃部問題以前。調查改訂。現在該本第六。改訂已完。今後擬行之。至修身教科書。竝欲國體明徵。是爲具體而行之一法云々。

使節來總裁退隱
復吉日之政友會
小泉氏意見

東京三十一日電。小泉菜。士郎氏。三十日午後。訪秋田清兵衛私邸。懇談約一時。關于國體明徵問題。及教科書改訂。披瀝意見如左。

國定教科書內容中。有不容國體明徵之主旨者。文部省。既於美濃部問題以前。調查改訂。現在該本第六。改訂已完。今後擬行之。至修身教科書。竝欲國體明徵。是爲具體而行之一法云々。

使節來總裁退隱
復吉日之政友會
小泉氏意見

東京三十一日電。小泉菜。士郎氏。三十日午後。訪秋田清兵衛私邸。懇談約一時。關于國體明徵問題。及教科書改訂。披瀝意見如左。

國定教科書內容中。有不容國體明徵之主旨者。文部省。既於美濃部問題以前。調查改訂。現在該本第六。改訂已完。今後擬行之。至修身教科書。竝欲國體明徵。是爲具體而行之一法云々。

北斗街媽祖回鑾
實協主催迎神輿繞境

北斗街。實業協會。爲圖地方商況振興。于去月間。懇請北港。彰化。鹿港三處媽祖。駐蹕於當街。莫安。受當街及郡下附近諸部落信仰者崇拜。故終日絡繹。而街商況。亦爲之一振。茲定六月二日回鑾。

北斗街媽祖回鑾
實協主催迎神輿繞境

北斗街。實業協會。爲圖地方商況振興。于去月間。懇請北港。彰化。鹿港三處媽祖。駐蹕於當街。莫安。受當街及郡下附近諸部落信仰者崇拜。故終日絡繹。而街商況。亦爲之一振。茲定六月二日回鑾。

臺中州下
郡守市尹會議

臺中州下。市尹。郡守會議。第一日之三十日午前九時。開于州第一會議室。州廳內各課長。及各市尹。郡守。署長等出席。定刻。中尾地方課長述開會旨。日下知事訓示一場。乃附議指示。諮問兩事項。有就地方制度改正趣旨徹底。及軍用道路。及各市尹。郡守。市尹答申。至午後四時終了云。

花蓮港警鑒平林圳
豐田村民大舉反對
悟政所廳長強硬陳述

既報平林圳開鑿問題。豐田村民。恐灌漑水被奪。愿代表三十餘名。訪問監當局。晤稱島廳長。清水技手等。指摘平林圳灌漑面積三百甲之誤謬。及貢納當局。無得慣用村民讓解。然後計畫實施。今竟無視前約。其不合理。極力阻止。終無圓滿解決。會見終了。翌三十日午後一時。村民代表三十餘名。會見更乘。悟政所廳長。就平林圳開鑿之反對理由。詳細陳情。對該凡秩時間。至海容尚未解決。顧平林圳開鑿實施。不得已。乃決斷。

屏市女給等
賭博被拘
牽引前關係者

屏東市壹天珈琲館。女給張氏阿市。別名八重子。及林氏金蟹。別名化子。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

取消一則

本報漢文欄內。去三十日所載東石郡朴子街大棣某產婆。年二十二。於去二十六日午後九時半。被犯係踏入。一串捕去。帶入署。衙留置。越日再喚以前關係者。指壹天之女給仙緝子。君子等。竄匿避匿。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

門戶不慎
盜入店內竊金

嘉義郡大林庄潭底一五九雜貨店張汝霓處。去三十日午前一時頃。未知何人潛入店內。竊取現金十八圓。竊報于當道。都警察課。目下犯人嚴查中云。

永樂町火災
發火原因
爲乾燥茶發火

臺北市永樂町一丁目四十七番地信記茶行之火災。損害家屋四千餘圓。中華商品七萬餘圓。茶商器具四萬餘圓。合計十一萬四千餘圓。此中火災保險者。爲家屋四千圓(大成火災)家商品二萬圓(三井火災)。同一萬五千圓。(合併合計)合計三萬九千圓。就發火原因。爲乾燥茶發火。損害不少。致乾燥茶發火。現正召喚關係者一同。在北署查究中云。

門戶不慎
盜入店內竊金

嘉義郡大林庄潭底一五九雜貨店張汝霓處。去三十日午前一時頃。未知何人潛入店內。竊取現金十八圓。竊報于當道。都警察課。目下犯人嚴查中云。

永樂町火災
發火原因
爲乾燥茶發火

臺北市永樂町一丁目四十七番地信記茶行之火災。損害家屋四千餘圓。中華商品七萬餘圓。茶商器具四萬餘圓。合計十一萬四千餘圓。此中火災保險者。爲家屋四千圓(大成火災)家商品二萬圓(三井火災)。同一萬五千圓。(合併合計)合計三萬九千圓。就發火原因。爲乾燥茶發火。損害不少。致乾燥茶發火。現正召喚關係者一同。在北署查究中云。

東遊紀略

其二　(續)

復興初次釋奠

昭和十年四月三十日。湯島聖堂。舉復興後初次釋奠。滿洲國聖廟。爲數七十有三。臺灣則臺北臺南新竹宜蘭諸聖廟。亦年々上丁釋奠。有關湯島釋奠(祭孔)撮影。閉扉。(奏樂)。典即。長敬禮。(奏樂)。撮影。閉扉。(奏樂)。祭主祝文捧讀。舞樂。總裁宮殿下御拜。孔子頌德歌。來賓祝詞(內閣總理大臣。內務大臣。東京府知事。東京市長)撮影。閉扉。(奏樂)。典即。長敬禮。(奏樂)。大儀頒。臺灣神社大祭。所可特筆者。爲舞樂。昭和二年。得文部大臣之

與合唱孔子頌德歌。舞樂。舞樂盛於丹墀之右。無慮五百人。此後。臺灣祭孔。會子孟子共祭。頒置地。案各一案。會子共二案。三頭。偏案子思顏子共案。各一案。四配共十二個。白餅一番三個。黑餅一番三個。四配共八個。鯉一番二個。四配共四尾。是日列席者。有孔家代表。孔子第七十八代。孫孔昭鑑。(前排)。其次中置鯉鮭。

(四)

參者席。祭主祭官。僧人著席。總務敍禮。總裁宮殿下御著席。受敍。修祓。開扉。(奏樂)。(奏樂)。(奏樂)。祭主祝文捧讀。舞樂。總裁宮殿下御拜。孔子頌德歌。來賓祝詞(內閣總理大臣。內務大臣。東京府知事。東京市長)撮影。閉扉。(奏樂)。典即。長敬禮。(奏樂)。大儀頒。臺灣神社大祭。所可特筆者。爲舞樂。昭和二年。得文部大臣之

臺中州下
郡守市尹會議

臺中州下。市尹。郡守會議。第一日之三十日午前九時。開于州第一會議室。州廳內各課長。及各市尹。郡守。署長等出席。定刻。中尾地方課長述開會旨。日下知事訓示一場。乃附議指示。諮問兩事項。有就地方制度改正趣旨徹底。及軍用道路。及各市尹。郡守。市尹答申。至午後四時終了云。

澎湖廳四五次調查
確認珊瑚漁場有利
兩處爭奪不知鹿死誰手

澎湖廳試驗船開澎九日。發見珊瑚林。爲公募隆。各起紛爭。在澎湖一邊所言非欲以澎湖島獨占此物。惟採取漁船許可時。事實上相利保有於澎湖廳。又本漁業根據地。希置於最近漁場之爲公。澎公漁港。躍々欲試。而基隆一邊所云。則謂非澎湖廳試驗船新會見之漁場。未可爲澎湖獨占。吾等與珊瑚業者。進出於珊瑚寶富處固理之當然。不可因澎湖廳之獨奪。而受其壓制。双方不肯相讓。督府以此問題。社會騒浪既高。若確認該漁場爲優良。應樹立適確方針。平塚長官以下水產當局。現已協議將來措置。

法國再三起利
金本位危險

神戶二十九日本社特電。

臺南警察署
置鑑定器
試驗犯人

臺南警察署。以國。來社會之多事多端。爲期警察事務之完敏。破案迅速。遂行種々科學之設備。者番特派犯人透視機及指外線應用鑑定器。裝置就緒。去三十朝十時。署長召集署員。於會議室。初試諸機件。操縱自如。成績極佳云。

源成農場佃人
欲作陳情
代書皆不引受

既報北平郡二林庄。三五公司源成農場製糖所。諸佃人開大會。對三司提出要求七條件。由代表者暗小林主事陳情。對此主事言託左右。全無誠意。終不得要領。爲是諸代表。

海軍條約會商。六月四日開於倫敦。又據英國政府說明。英次官商。與昨午日英米三國會商同。即爲豫備折衝。欲需國諒步。竝交換意見。據倫敦來暗主所報。德國出席者爲非遂阜治軍縮代表其人云。

臺南
開校記念

臺南第二高等女學校。以六月一日。保開校十四回紀念日。定當日起二日間。於校中開第二回學藝品市。暫設校生徒作品。盆栽。刺繍。裁縫等。勇躍賣場。盛況空前。

臺東街代表
築港陳情

臺東加路。簡講築港陳情團。既決決議。諮選大藏省。求開開稅調。委員會云。

英德海軍
豫備會商
來四日倫敦開

東京三十一日電。軍部當局。以最近華北頻發背信行爲。不止于學忠一人指揮。依等寥爲國要衝所繫。不容不嚴加警戒。不止英美兩國。即日德兩國。亦均重視。故該國駐華武官。最近頻頻回國。必有重大之意見。

華北頻起背信事件
不止于學忠一人指揮
必除黨部乃靜
林陸相到哈爾賓

哈爾賓三十一日電。林陸相

課長會議主張統一
命令航路補助金等

續召外地地方長官會議

東京三十一日電。拓務省種種重複。且法規亦全缺統一。此際主張。必要其步調。最爲有力。更擬至一日。三日間連續開會。五時散會。又拓務省。待其會畢。且開外地商工關係會議。得事務的。結論後。務速開外地長官會議。議決具體實行案。其結果方注目云。

國體明徵不容
國定教科書
前已改訂

東京三十一日電。軍部當局。以最近華北頻發背信行爲。不止于學忠一人指揮。依等寥爲國要衝所繫。不容不嚴加警戒。不止英美兩國。即日德兩國。亦均重視。故該國駐華武官。最近頻頻回國。必有重大之意見。

使節來總裁退隱
復吉日之政友會
小泉氏意見

東京三十一日電。小泉菜。士郎氏。三十日午後。訪秋田清兵衛私邸。懇談約一時。關于國體明徵問題。及教科書改訂。披瀝意見如左。

國定教科書內容中。有不容國體明徵之主旨者。文部省。既於美濃部問題以前。調查改訂。現在該本第六。改訂已完。今後擬行之。至修身教科書。竝欲國體明徵。是爲具體而行之一法云々。

北斗街媽祖回鑾
實協主催迎神輿繞境

北斗街。實業協會。爲圖地方商況振興。于去月間。懇請北港。彰化。鹿港三處媽祖。駐蹕於當街。莫安。受當街及郡下附近諸部落信仰者崇拜。故終日絡繹。而街商況。亦爲之一振。茲定六月二日回鑾。

臺中州下
郡守市尹會議

臺中州下。市尹。郡守會議。第一日之三十日午前九時。開于州第一會議室。州廳內各課長。及各市尹。郡守。署長等出席。定刻。中尾地方課長述開會旨。日下知事訓示一場。乃附議指示。諮問兩事項。有就地方制度改正趣旨徹底。及軍用道路。及各市尹。郡守。市尹答申。至午後四時終了云。

花蓮港警鑒平林圳
豐田村民大舉反對
悟政所廳長強硬陳述

既報平林圳開鑿問題。豐田村民。恐灌漑水被奪。愿代表三十餘名。訪問監當局。晤稱島廳長。清水技手等。指摘平林圳灌漑面積三百甲之誤謬。及貢納當局。無得慣用村民讓解。然後計畫實施。今竟無視前約。其不合理。極力阻止。終無圓滿解決。會見終了。翌三十日午後一時。村民代表三十餘名。會見更乘。悟政所廳長。就平林圳開鑿之反對理由。詳細陳情。對該凡秩時間。至海容尚未解決。顧平林圳開鑿實施。不得已。乃決斷。

屏市女給等
賭博被拘
牽引前關係者

屏東市壹天珈琲館。女給張氏阿市。別名八重子。及林氏金蟹。別名化子。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

取消一則

本報漢文欄內。去三十日所載東石郡朴子街大棣某產婆。年二十二。於去二十六日午後九時半。被犯係踏入。一串捕去。帶入署。衙留置。越日再喚以前關係者。指壹天之女給仙緝子。君子等。竄匿避匿。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

門戶不慎
盜入店內竊金

嘉義郡大林庄潭底一五九雜貨店張汝霓處。去三十日午前一時頃。未知何人潛入店內。竊取現金十八圓。竊報于當道。都警察課。目下犯人嚴查中云。

永樂町火災
發火原因
爲乾燥茶發火

臺北市永樂町一丁目四十七番地信記茶行之火災。損害家屋四千餘圓。中華商品七萬餘圓。茶商器具四萬餘圓。合計十一萬四千餘圓。此中火災保險者。爲家屋四千圓(大成火災)家商品二萬圓(三井火災)。同一萬五千圓。(合併合計)合計三萬九千圓。就發火原因。爲乾燥茶發火。損害不少。致乾燥茶發火。現正召喚關係者一同。在北署查究中云。

池塘評價

彰化市內。數處池塘。擴埋一事。實施前報。嗣後市當局。欲期事務圓滑。日前任命評價委員。將池塘全部公正評價。其中自己不能擴埋者。市擬收之。去二十九日午前九時。召集該委員數名。在市役所。開第一回委員會。然後着手工作。

地震驚夢

三十日午前三時四十分及四時十五分。又起地震。驚醒市民。皆大驚疾呼。一齊跳出戶外。一時甚擾攘。幸係輕震。一同獲安。只時鐘停止。停止。警察當局派員巡視市內。狀況云。

竹山
車橋復舊

既報去二十二日。雅洪水流失之竹山林內間溝水渠中。昭德竹山工場所架設橋梁。其後依竹筏路絡。約經一週間。至昨二十九日下午四時餘。始告復舊。一般輕便鐵車。得以常安通也。

臺南
早晨地震

竹山郡竹山地方。於三十日早朝四時頃。突起地震。震動地震國大。因中北部大震災後來。故一般居民。多困夢中驚醒。震生恐懼云。

臺南
開校記念

臺南第二高等女學校。以六月一日。保開校十四回紀念日。定當日起二日間。於校中開第二回學藝品市。暫設校生徒作品。盆栽。刺繍。裁縫等。勇躍賣場。盛況空前。

臺東街代表
築港陳情

臺東加路。簡講築港陳情團。既決決議。諮選大藏省。求開開稅調。委員會云。

英德海軍
豫備會商
來四日倫敦開

東京三十一日電。軍部當局。以最近華北頻發背信行爲。不止于學忠一人指揮。依等寥爲國要衝所繫。不容不嚴加警戒。不止英美兩國。即日德兩國。亦均重視。故該國駐華武官。最近頻頻回國。必有重大之意見。

華北頻起背信事件
不止于學忠一人指揮
必除黨部乃靜
林陸相到哈爾賓

哈爾賓三十一日電。林陸相

課長會議主張統一
命令航路補助金等

續召外地地方長官會議

東京三十一日電。拓務省種種重複。且法規亦全缺統一。此際主張。必要其步調。最爲有力。更擬至一日。三日間連續開會。五時散會。又拓務省。待其會畢。且開外地商工關係會議。得事務的。結論後。務速開外地長官會議。議決具體實行案。其結果方注目云。

國體明徵不容
國定教科書
前已改訂

東京三十一日電。軍部當局。以最近華北頻發背信行爲。不止于學忠一人指揮。依等寥爲國要衝所繫。不容不嚴加警戒。不止英美兩國。即日德兩國。亦均重視。故該國駐華武官。最近頻頻回國。必有重大之意見。

使節來總裁退隱
復吉日之政友會
小泉氏意見

東京三十一日電。小泉菜。士郎氏。三十日午後。訪秋田清兵衛私邸。懇談約一時。關于國體明徵問題。及教科書改訂。披瀝意見如左。

國定教科書內容中。有不容國體明徵之主旨者。文部省。既於美濃部問題以前。調查改訂。現在該本第六。改訂已完。今後擬行之。至修身教科書。竝欲國體明徵。是爲具體而行之一法云々。

北斗街媽祖回鑾
實協主催迎神輿繞境

北斗街。實業協會。爲圖地方商況振興。于去月間。懇請北港。彰化。鹿港三處媽祖。駐蹕於當街。莫安。受當街及郡下附近諸部落信仰者崇拜。故終日絡繹。而街商況。亦爲之一振。茲定六月二日回鑾。

臺中州下
郡守市尹會議

臺中州下。市尹。郡守會議。第一日之三十日午前九時。開于州第一會議室。州廳內各課長。及各市尹。郡守。署長等出席。定刻。中尾地方課長述開會旨。日下知事訓示一場。乃附議指示。諮問兩事項。有就地方制度改正趣旨徹底。及軍用道路。及各市尹。郡守。市尹答申。至午後四時終了云。

花蓮港警鑒平林圳
豐田村民大舉反對
悟政所廳長強硬陳述

既報平林圳開鑿問題。豐田村民。恐灌漑水被奪。愿代表三十餘名。訪問監當局。晤稱島廳長。清水技手等。指摘平林圳灌漑面積三百甲之誤謬。及貢納當局。無得慣用村民讓解。然後計畫實施。今竟無視前約。其不合理。極力阻止。終無圓滿解決。會見終了。翌三十日午後一時。村民代表三十餘名。會見更乘。悟政所廳長。就平林圳開鑿之反對理由。詳細陳情。對該凡秩時間。至海容尚未解決。顧平林圳開鑿實施。不得已。乃決斷。

屏市女給等
賭博被拘
牽引前關係者

屏東市壹天珈琲館。女給張氏阿市。別名八重子。及林氏金蟹。別名化子。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

取消一則

本報漢文欄內。去三十日所載東石郡朴子街大棣某產婆。年二十二。於去二十六日午後九時半。被犯係踏入。一串捕去。帶入署。衙留置。越日再喚以前關係者。指壹天之女給仙緝子。君子等。竄匿避匿。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

門戶不慎
盜入店內竊金

嘉義郡大林庄潭底一五九雜貨店張汝霓處。去三十日午前一時頃。未知何人潛入店內。竊取現金十八圓。竊報于當道。都警察課。目下犯人嚴查中云。

永樂町火災
發火原因
爲乾燥茶發火

臺北市永樂町一丁目四十七番地信記茶行之火災。損害家屋四千餘圓。中華商品七萬餘圓。茶商器具四萬餘圓。合計十一萬四千餘圓。此中火災保險者。爲家屋四千圓(大成火災)家商品二萬圓(三井火災)。同一萬五千圓。(合併合計)合計三萬九千圓。就發火原因。爲乾燥茶發火。損害不少。致乾燥茶發火。現正召喚關係者一同。在北署查究中云。

外地海事

命令航路補助金等

續召外地地方長官會議

東京三十一日電。拓務省種種重複。且法規亦全缺統一。此際主張。必要其步調。最爲有力。更擬至一日。三日間連續開會。五時散會。又拓務省。待其會畢。且開外地商工關係會議。得事務的。結論後。務速開外地長官會議。議決具體實行案。其結果方注目云。

國體明徵不容
國定教科書
前已改訂

東京三十一日電。軍部當局。以最近華北頻發背信行爲。不止于學忠一人指揮。依等寥爲國要衝所繫。不容不嚴加警戒。不止英美兩國。即日德兩國。亦均重視。故該國駐華武官。最近頻頻回國。必有重大之意見。

使節來總裁退隱
復吉日之政友會
小泉氏意見

東京三十一日電。小泉菜。士郎氏。三十日午後。訪秋田清兵衛私邸。懇談約一時。關于國體明徵問題。及教科書改訂。披瀝意見如左。

國定教科書內容中。有不容國體明徵之主旨者。文部省。既於美濃部問題以前。調查改訂。現在該本第六。改訂已完。今後擬行之。至修身教科書。竝欲國體明徵。是爲具體而行之一法云々。

北斗街媽祖回鑾
實協主催迎神輿繞境

北斗街。實業協會。爲圖地方商況振興。于去月間。懇請北港。彰化。鹿港三處媽祖。駐蹕於當街。莫安。受當街及郡下附近諸部落信仰者崇拜。故終日絡繹。而街商況。亦爲之一振。茲定六月二日回鑾。

臺中州下
郡守市尹會議

臺中州下。市尹。郡守會議。第一日之三十日午前九時。開于州第一會議室。州廳內各課長。及各市尹。郡守。署長等出席。定刻。中尾地方課長述開會旨。日下知事訓示一場。乃附議指示。諮問兩事項。有就地方制度改正趣旨徹底。及軍用道路。及各市尹。郡守。市尹答申。至午後四時終了云。

花蓮港警鑒平林圳
豐田村民大舉反對
悟政所廳長強硬陳述

既報平林圳開鑿問題。豐田村民。恐灌漑水被奪。愿代表三十餘名。訪問監當局。晤稱島廳長。清水技手等。指摘平林圳灌漑面積三百甲之誤謬。及貢納當局。無得慣用村民讓解。然後計畫實施。今竟無視前約。其不合理。極力阻止。終無圓滿解決。會見終了。翌三十日午後一時。村民代表三十餘名。會見更乘。悟政所廳長。就平林圳開鑿之反對理由。詳細陳情。對該凡秩時間。至海容尚未解決。顧平林圳開鑿實施。不得已。乃決斷。

屏市女給等
賭博被拘
牽引前關係者

屏東市壹天珈琲館。女給張氏阿市。別名八重子。及林氏金蟹。別名化子。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

取消一則

本報漢文欄內。去三十日所載東石郡朴子街大棣某產婆。年二十二。於去二十六日午後九時半。被犯係踏入。一串捕去。帶入署。衙留置。越日再喚以前關係者。指壹天之女給仙緝子。君子等。竄匿避匿。及陳其華。林魯。一一究問。均直供不諱。今各。提出始末書。始書其罰去云。

門戶不慎
盜入店內竊金

嘉義郡大林庄潭底一五九雜貨店張汝霓處。去三十日午前一時頃。未知何人潛入店內。竊取現金十八圓。竊報于當道。都警察課。目下犯人嚴查中云。

永樂町火災
發火原因
爲乾燥茶發火

臺北市永樂町一丁目四十七番地信記茶行之火災。損害家屋四千餘圓。中華商品七萬餘圓。茶商器具四萬餘圓。合計十一萬四千餘圓。此中火災保險者。爲家屋四千圓(大成火災)家商品二萬圓(三井火災)。同一萬五千圓。(合併合計)合計三萬九千圓。就發火原因。爲乾燥茶發火。損害不少。致乾燥茶發火。現正召喚關係者一同。在北署查究中云。

彰化
事務研究

彰化警察署。爲圖職員研鑽。

或爲相當家庭閨女。皆意醜貌外出。不敢告訴。致食餐知味。食無忌憚。如宣爾某女。志願產婆。來北途中。因於松山附近相遇。被誘至臺北旅館。使飲很終身。去二十三日午後七時。招待內臺婦某五十餘名。在座賓酌。乃于去三十日由北署逮田部長。陳前刑事。以爲誘姦詐欺等嫌者。即刻拘引。訊問後。檢案。聽事實究。立授查辦。詳情如左。

▲臺北市某某町四丁目俱樂部經營之藝妲。某某代表某某某某。年二十五。

▲臺北市某某町四丁目某某某某。年二十五。

▲臺北市某某町四丁目某某某某。年二十五。

▲臺北市某某町四丁目

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社
本紙一部五錢・一ケ月前金壹圓壹拾五錢・二ケ月前金壹圓八十錢・六ケ月前金三圓五拾錢・一年前金六圓・日本總內及支那地方郵料不要
廣告　普通欄一行十字詰　八拾錢　特別欄一行詞　壹圓貳拾錢　紀事欄一行詞　壹圓五拾錢
振替口座臺灣二〇番　私書函臺北三番
電話（代表番號）二八〇〇番　編輯用　二八〇四番　庶務用二八〇三番　運動部四八三番　電信號號タヒ

臺灣日日新報

公告

一、杉立木四千八百七十七本

理由所在大溪郡龍源庄大字李仔坪浩林地

入札期日　昭和十年六月廿日午前

入札場所　大溪郡役所

入札保證金　金百圓入札金額ノ百分ノ五以上

右ハ昭和十年六月卅日午前九時臺北州大溪郡役所ニ於テ入札ニ附シ現地ニ於テ立木ノ上入札人ノ面前ニテ開札ノ上即決ス

昭和十年五月廿日

新竹州農會

保存用府報

四月分出來

配本中

殘部少數に付至急御申込を乞ふ

臺灣日日新報社商事課

黒阪商船

●基隆出帆（八時半）

門司行　神戸行　大阪行　名古屋行　横濱行

●高雄出帆

廈門行　香港行　基隆　馬公　那覇　鹿兒島　神戸　大阪

臺灣海運倉庫

●基隆出帆

門司行　神戸行　大阪行　名古屋行　横濱行

●高雄出帆

廈門行　香港行　基隆　馬公　那覇　鹿兒島　神戸　大阪

日本郵船

門司行　神戸行　大阪行　名古屋行　横濱行

●基隆出帆

門司行　神戸行　大阪行　名古屋行　横濱行

●高雄出帆

廈門行　香港行　基隆　馬公　那覇　鹿兒島　神戸　大阪

大連汽船

●基隆出帆

大連行　山東丸　六月五日午前十時發

山西丸　六月十五日午前十時發

高雄廻り　臺灣丸　六月十五日午前十時發

基隆廻り　臺灣丸　六月廿五日午前十時發

臺北廻り　電發丸　六月廿八日午前十時發

●高雄出帆

大連行　山東丸　六月五日午前十時發

山西丸　六月十五日午前十時發

臺灣丸　六月廿五日午前十時發

電發丸　六月廿八日午前十時發

三井船舶

●基隆出帆

門司行　朝日丸　六月一日午前十時發

吉野丸　六月五日午前十時發

太和丸　六月十日午前十時發

岩手丸　六月十七日午前十時發

●高雄出帆

廈門行　吉野丸　六月二日午前十時發

朝日丸　六月七日午前十時發

太和丸　六月十二日午前十時發

岩手丸　六月十九日午前十時發

桐葉丸

內地行　六月　日基隆發

宮殿丸　六月　日基隆發

日辰商船

●基隆出帆

門司行　神戸行　六月一日午前十時發

吉野丸　六月五日午前十時發

太和丸　六月十日午前十時發

大連行　二川丸　六月十七日午前十時發

丸一組

代理店

近海郵船

●基隆出帆

門司行　神戸行　六月一日午前十時發

吉野丸　六月五日午前十時發

太和丸　六月十日午前十時發

岩手丸　六月十七日午前十時發

●高雄出帆

廈門行　神戸行　六月二日午前十時發

朝日丸　六月七日午前十時發

太和丸　六月十二日午前十時發

岩手丸　六月十九日午前十時發

臺灣倉庫

●基隆出帆

門司行　神戸行　六月一日午前十時發

吉野丸　六月五日午前十時發

太和丸　六月十日午前十時發

大連行　二川丸　六月十七日午前十時發

●高雄出帆

廈門行　神戸行　六月二日午前十時發

朝日丸　六月七日午前十時發

太和丸　六月十二日午前十時發

岩手丸　六月十九日午前十時發

臺灣海運

●基隆出帆

門司行　神戸行　六月一日午前十時發

吉野丸　六月五日午前十時發

太和丸　六月十日午前十時發

大連行　二川丸　六月十七日午前十時發

●高雄出帆

廈門行　神戸行　六月二日午前十時發

朝日丸　六月七日午前十時發

太和丸　六月十二日午前十時發

岩手丸　六月十九日午前十時發

臺灣海運倉庫

●基隆出帆

門司行　神戸行　六月一日午前十時發

吉野丸　六月五日午前十時發

太和丸　六月十日午前十時發

大連行　二川丸　六月十七日午前十時發

●高雄出帆

廈門行　神戸行　六月二日午前十時發

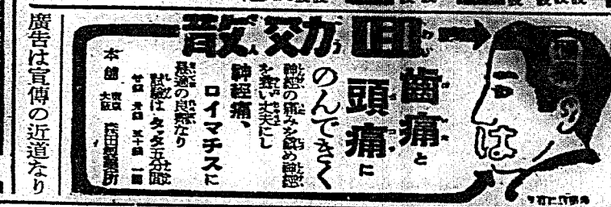
朝日丸　六月七日午前十時發

太和丸　六月十二日午前十時發

岩手丸　六月十九日午前十時發

近代人向の新綿料
スマイル
男の快き健康と美なる魅力のために
¥.25 .45 1.00

ソコ
フムサ
グリコ
ノ
ハコ


齒痛と
頭痛に
のんでさく
即効
即効
即効

危機に瀕する北支の形勢
依然たる一面交渉一面抵抗

一

北支停戦協定の調印以来、本日を以て丁度一年となるが、支那側の不誠意裏の儘めに北支の形勢は再び緊迫化せんとしつつある。即ち冷却なる観察を有するテロ團が天津日本租界に於て親日満的な國權擁護團體の領袖を殺害して親日満分子に多大なる脅威を與へ、或は停戦協定を破壊に導く非武装地帯に侵入せる熱河軍隊が協定後に於ても尚之を侵犯せる事等々、最近に於ける北支政權は日満的策謀に終始せる痕跡が明白なる證跡を以て多く列擧し得る程であり、即ち北支の今般の態度に對する日満當局の不信感は到底拭ひ去る能はざるものがある。

二

一年前に於ける日軍の平津撤出は日満両軍に於く一種特殊の意味を有し、殊に支那側當局の感謝にあつた。此の使命の下に日軍は熱河に對し執拗な挑發をなし来れる支那軍を反撃して長城を越えて關内に入り北支の全般的な平津地帯に迫つて彼の死命を制するに至つたのであるが、當局の目的は占領にあらずして支那軍の反省を求むるに外ならなかつたのである。

三

支那が停戦協定に出でざるを得なかつたのは當時の情勢に強制されたに過ぎず、一面交渉一面抵抗は其の一貫せる主義である。故に日支提携の正常化から自ら遠ざかるのである。されば實質的には日支關係に於て大いに改善さるべき義務がある。然るに之を具体的に表現する國内統一政策の缺如と一時的方策とし、真に日支両國の提携を以て東亜に於ける親善の出發點たるべき誠意を缺くものあるが、支那側の誠意を示すものの如き點があつたのである、しかしながら支那側としては停戦協定に依つて満洲國を承認せざるは勿論失地回復を断念したものでは絶對にないのである。

四

實質的提携策事、政治的方面にわたる國交調整問題等に於ても改善されてゐるけれども、経濟的には之と反比例的に北支の資源開發の出發點たるべき日支経濟ブロックの確立は遠く望み得ないのである。

五

今回の冀察の最後的偽裝に對し、日支両國の有識者は勿論、日支國交の調整に熱心なる第三國の人士に至るまで、日支關係の前途に對し重大なる危惧の念を抱くに至つたのである。

依然として北支側が停戦協定の精神を無視し、日満提携への誠意が缺如するに於ては、日支關係の根本的解決は到底望まれない。支那が依然として日支親善の障害たる抗日侮日の態度を改めざる限り日支の時局關係は到底好轉の見込なく、一面交渉一面抗日の不信を招くに過ぎないのである。

現狀のままなら
親日轉向は僞瞞
責任は南京政府に在る
關東軍の重大聲明

【新京二十一日發】關東軍司令部は北支問題に關し二十一日午後二時半左の如く聲明を發した

最近北支に於ける形勢は其の後も尚ほ依然として停戦協定の精神を無視し、日満軍の行動を妨害するが如き態度を持續し、殊に最近に於ける冀察政權の改組は全く之が反映であつて

震央は國姓庄地方か
長さ五丁幅一丁に亙り
大小無數の龜裂
土角造りは全部龜裂を生じ危險家屋となる

【臺中電話】三十日臺中州下に於ける地震は臺中測候所にては震央を新竹州後壠庄下流と發表したが同地方は殆ど無人境に近く詳細不明であつたが同地方は殆ど無人境に近く詳細不明であつたが同地方は殆ど無人境に近く詳細不明であつた

天使

(92)

横光利一

宮田重雄畫

八の六

驛雄と良子は東京を發つた。鄰の座席は大變廣くした。驛雄は自分の前の座席へ脚つては、勉强にならぬので、出來る限りは、他人の座へ拡らねばならぬのである。それも上等の席に拡つてみたり、一番下等な席に拡つてみたりしてゐれば、驛雄ひの心理や、衛風の氣分が分らないので、驛雄は、鄰席では、良子を一番上等に拡らせ、自分が下等にと、別々に拡ることにした。

しかし、同じ座席でも、こんなに二人が別れて拡るといふのは、これが二つは、驛雄が良子と、いつまでも離れずにゐられるものかと、默默してみてゐるやうなものであつた。

「少し座席が悪いやうだけれども、なんだけ、別々にゐるやうに、して下さいですね。實は、この旅行は、良子さんと、驛雄としては、どちらも默つてゐた。

良子は驛雄のまゝに、ふと自分が、かうして驛雄と一緒に、無理に出て來たことを考へると、狹心といふものが、强い劣ろしさを、今さらのやうに感じるのであつたけれども、彼女は、二人の行く末が、これでどんなになるものかとは、ちつとへやうとはしなかつた。もし、自分の運命が拡ければ拡いで、それでもいいと、さう思ふのであつた。

驛雄や良子が、氷水の水口に坐つてゐるのを、睨きながら、良子は自分がまだ、そんなに強く、驛雄を愛してゐないのを感じた。

「あたしは、まだ愛してゐないのに、それに愛してゐるやうな顔を、してゐるんだわ」

それにも拡らず、かうして一緒に、驛雄に拡いて來るなんて、「あたしも、自分が何をしてゐるんだか、さつぱり分らない。」

しかし、今は彼女も、自分のしてゐることが、分らないままにもゆしも後悔はしなかつた。

「このお部屋は、まだ新しい木の匂ひがしますのね」

「うむ、このへんやや、まアここの部屋なんか一流なんだけれどもあんまり良く去はれると、少々やきもちをやきたくなるもんでね。どつか悪いところを探してくれ給へ。」

驛雄は浴衣の袖の捲さを擬いたり、床の柱を眺めたり、なかなか落着には拡なかつた。

午前の部

【六・〇〇】朝の體操、ラヂオ體操
今日の天氣豫報のお知らせ：臺北觀測所發表
【七・三〇】全國實業團野球戰（東京）
【八・〇〇】國民精神作興ニュース
【九・三〇】國民精神作興ニュース
水の衛生（第二回）國民精神作興ニュース
【一〇・一〇】國民精神作興ニュース
講師修養團理事長蓮沼門三
【一〇・二〇】國民精神作興ニュース
講師修養團理事長蓮沼門三
實言

午後の部

【一二・〇〇】正午の時報、實況中繼
【一二・一〇】放送局編輯ニュース
【一二・二〇】野球試合實況（東京）大學野球聯盟春季リーグ戰
明治對立教、帝大對慶應、明治對立教（後半）
【一二・四〇】野球試合實況（東京）大學野球聯盟春季リーグ戰
帝大對慶應、帝大對慶應（後半）
【一二・五〇】時報、ニュース
【一三・〇〇】管絃樂
ワルツ「美しき青きドナウ」ヨハン・シュトラウス作曲
行進曲「ラデツキー」ヨハン・シュトラウス作曲
【一三・一〇】ニュース
【一三・二〇】管絃樂
ワルツ「春の聲」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「雷鳴と電光」ヨハン・シュトラウス作曲
【一三・三〇】ニュース
【一三・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーンの森の物語」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「狩」ヨハン・シュトラウス作曲
【一三・五〇】ニュース
【一四・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一四・一〇】ニュース
【一四・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一四・三〇】ニュース
【一四・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一四・五〇】ニュース
【一五・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一五・一〇】ニュース
【一五・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一五・三〇】ニュース
【一五・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一五・五〇】ニュース
【一六・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一六・一〇】ニュース
【一六・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一六・三〇】ニュース
【一六・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一六・五〇】ニュース
【一七・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一七・一〇】ニュース
【一七・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一七・三〇】ニュース
【一七・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一七・五〇】ニュース
【一八・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一八・一〇】ニュース
【一八・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一八・三〇】ニュース
【一八・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一八・五〇】ニュース
【一九・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一九・一〇】ニュース
【一九・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一九・三〇】ニュース
【一九・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【一九・五〇】ニュース
【二〇・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二〇・一〇】ニュース
【二〇・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二〇・三〇】ニュース
【二〇・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二〇・五〇】ニュース
【二一・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二一・一〇】ニュース
【二一・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二一・三〇】ニュース
【二一・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二一・五〇】ニュース
【二二・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二二・一〇】ニュース
【二二・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二二・三〇】ニュース
【二二・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二二・五〇】ニュース
【二三・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二三・一〇】ニュース
【二三・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二三・三〇】ニュース
【二三・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二三・五〇】ニュース
【二四・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二四・一〇】ニュース
【二四・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二四・三〇】ニュース
【二四・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二四・五〇】ニュース
【二五・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二五・一〇】ニュース
【二五・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二五・三〇】ニュース
【二五・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二五・五〇】ニュース
【二六・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二六・一〇】ニュース
【二六・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二六・三〇】ニュース
【二六・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二六・五〇】ニュース
【二七・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二七・一〇】ニュース
【二七・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二七・三〇】ニュース
【二七・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二七・五〇】ニュース
【二八・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二八・一〇】ニュース
【二八・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二八・三〇】ニュース
【二八・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二八・五〇】ニュース
【二九・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二九・一〇】ニュース
【二九・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二九・三〇】ニュース
【二九・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【二九・五〇】ニュース
【三〇・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三〇・一〇】ニュース
【三〇・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三〇・三〇】ニュース
【三〇・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三〇・五〇】ニュース
【三一・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三一・一〇】ニュース
【三一・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三一・三〇】ニュース
【三一・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三一・五〇】ニュース
【三二・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三二・一〇】ニュース
【三二・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三二・三〇】ニュース
【三二・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三二・五〇】ニュース
【三三・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三三・一〇】ニュース
【三三・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三三・三〇】ニュース
【三三・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三三・五〇】ニュース
【三四・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三四・一〇】ニュース
【三四・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三四・三〇】ニュース
【三四・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三四・五〇】ニュース
【三五・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三五・一〇】ニュース
【三五・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三五・三〇】ニュース
【三五・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三五・五〇】ニュース
【三六・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三六・一〇】ニュース
【三六・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三六・三〇】ニュース
【三六・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三六・五〇】ニュース
【三七・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三七・一〇】ニュース
【三七・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三七・三〇】ニュース
【三七・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三七・五〇】ニュース
【三八・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三八・一〇】ニュース
【三八・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三八・三〇】ニュース
【三八・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三八・五〇】ニュース
【三九・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三九・一〇】ニュース
【三九・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三九・三〇】ニュース
【三九・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【三九・五〇】ニュース
【四〇・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四〇・一〇】ニュース
【四〇・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四〇・三〇】ニュース
【四〇・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四〇・五〇】ニュース
【四一・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四一・一〇】ニュース
【四一・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四一・三〇】ニュース
【四一・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四一・五〇】ニュース
【四二・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四二・一〇】ニュース
【四二・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四二・三〇】ニュース
【四二・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四二・五〇】ニュース
【四三・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四三・一〇】ニュース
【四三・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四三・三〇】ニュース
【四三・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四三・五〇】ニュース
【四四・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四四・一〇】ニュース
【四四・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四四・三〇】ニュース
【四四・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四四・五〇】ニュース
【四五・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四五・一〇】ニュース
【四五・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四五・三〇】ニュース
【四五・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四五・五〇】ニュース
【四六・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四六・一〇】ニュース
【四六・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四六・三〇】ニュース
【四六・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四六・五〇】ニュース
【四七・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四七・一〇】ニュース
【四七・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四七・三〇】ニュース
【四七・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四七・五〇】ニュース
【四八・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四八・一〇】ニュース
【四八・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四八・三〇】ニュース
【四八・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四八・五〇】ニュース
【四九・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四九・一〇】ニュース
【四九・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四九・三〇】ニュース
【四九・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【四九・五〇】ニュース
【五〇・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五〇・一〇】ニュース
【五〇・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五〇・三〇】ニュース
【五〇・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五〇・五〇】ニュース
【五一・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五一・一〇】ニュース
【五一・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五一・三〇】ニュース
【五一・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五一・五〇】ニュース
【五二・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五二・一〇】ニュース
【五二・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五二・三〇】ニュース
【五二・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五二・五〇】ニュース
【五三・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五三・一〇】ニュース
【五三・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五三・三〇】ニュース
【五三・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五三・五〇】ニュース
【五四・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五四・一〇】ニュース
【五四・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五四・三〇】ニュース
【五四・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五四・五〇】ニュース
【五五・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五五・一〇】ニュース
【五五・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五五・三〇】ニュース
【五五・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五五・五〇】ニュース
【五六・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五六・一〇】ニュース
【五六・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五六・三〇】ニュース
【五六・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五六・五〇】ニュース
【五七・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五七・一〇】ニュース
【五七・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五七・三〇】ニュース
【五七・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五七・五〇】ニュース
【五八・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五八・一〇】ニュース
【五八・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五八・三〇】ニュース
【五八・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五八・五〇】ニュース
【五九・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五九・一〇】ニュース
【五九・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五九・三〇】ニュース
【五九・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【五九・五〇】ニュース
【六〇・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六〇・一〇】ニュース
【六〇・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六〇・三〇】ニュース
【六〇・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六〇・五〇】ニュース
【六一・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六一・一〇】ニュース
【六一・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六一・三〇】ニュース
【六一・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六一・五〇】ニュース
【六二・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六二・一〇】ニュース
【六二・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六二・三〇】ニュース
【六二・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六二・五〇】ニュース
【六三・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六三・一〇】ニュース
【六三・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六三・三〇】ニュース
【六三・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六三・五〇】ニュース
【六四・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六四・一〇】ニュース
【六四・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六四・三〇】ニュース
【六四・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六四・五〇】ニュース
【六五・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六五・一〇】ニュース
【六五・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六五・三〇】ニュース
【六五・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六五・五〇】ニュース
【六六・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六六・一〇】ニュース
【六六・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六六・三〇】ニュース
【六六・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六六・五〇】ニュース
【六七・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六七・一〇】ニュース
【六七・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六七・三〇】ニュース
【六七・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六七・五〇】ニュース
【六八・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六八・一〇】ニュース
【六八・二〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六八・三〇】ニュース
【六八・四〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質」ヨハン・シュトラウス作曲
ポルカ「ピチカート」ヨハン・シュトラウス作曲
【六八・五〇】ニュース
【六九・〇〇】管絃樂
ワルツ「ウィーン氣質

海陸一萬キロの南洋を巡つて

……その視察談片……（中）

山岸金融課長談

私たちは英領マライからスマトラに渡り更にジヤワに入つたのであるが、所謂蘭領印度と稱せられる島々の面積は約百九十萬平方キロでその人口は約六千萬と稱せられる。そして同政府歳出の**財政**……歳入を調べてみると三年度歳入總額は約一億四百八十二萬圓、歳出は一億四百二十萬圓で歳計剰餘二千六百七十六萬圓、この計四億二千六百七十六萬圓の歳入總額は約一億九千七百萬圓で之に對する歳出は約

新發賣

ルービの等れわ ニオニユ 製醸

全市場におくる 躍進ユニオンの特製！

日本…に於ける麥酒總醸造高の大部分及海外に輸出して居る麥酒の八割を占めて居る生産第一の弊社は常に品質の向上研究に全力を注ぎ皆樣の御愛顧に酬ゆるよう**最善**…を盡して參りました結果今回本場を誇る獨逸麥酒を凌駕した優良な麥酒の醸造に成功致しました

この…爽快なる風味はまさに新日本の新ビールであり必ず皆樣の御稱讃を仰ぎ得るものと確信しこれを特製**ユニオンビール**として發賣致しました

この…特製**ユニオン**は弊社醸造の三大ビール**ヱビス、アサヒ、サッポロ**の姉妹品でありますから相變らず同樣の御愛飲を希ふ次第であります

宮内省御用達
大日本麥酒株式會社　元造醸ルービヒサア・ロボツサ・スピエ・ンオニユ

聞えぬぞ日石……と
自動車屋さん強調
島内産ガソリンの運賃撤廃で
雙方譲らぬ頑張

臺灣自動車聯合會が日石を相手取り「島内産のガソリンに對し撤廃を加算して外地會社と歩調を揃せることの不當なるを爭ふ」の訴訟事件は愈〻本月中旬から臺北地方裁判所で公開されることゝなつたが、原告たる臺灣自動車聯合會の主張の主眼點は左の如きものである

全臺灣のガソリン販賣額の七割を島内で生産し、殘餘の三割は外地會社が供給して呉れるので、日石としては内地から一流のガソリンを移入してゐない、それだのに島産ガソリンに對し運賃を見込むといふことは不當だと強調してゐる、元來ガソリンは品物の性質上その確かな價格計算は殆ど困難であるが、大體に於て臺灣の需要額は年額八萬石、而して日石が内地から移入するもの及び外地會社が直接外國から輸入するものとを合した額が全體需要額の六割乃至四割で殘餘の**四割乃至六割**が島内に於て日石の生産するものと一部關係者は見るその見當をつけてゐる樣である

ところで右の割合が如何なる割合になつてゐても日石が自ら島内で製造したものとすれば現在の實價で自動車聯合會の主張する如く外地會社の結果となるそこで問題に來して日石は臺灣の内地からはひとしく移入してゐないのか、殘は島産ガソリンの大部分或は一部を内地へ送りその代りとして内地からガソリンを移入してゐるのかに依つて判斷さるべきものと噂されてゐる、一說によると島産ものは

1メ度の低い品質優良なものであるからとそその儀自動車に使用するのは勿體ないとあつて内地から原油を移入しこれに島産物を混合して

品質を　適宜のものにして販賣して居るとの事である、詰まりガソリンに無水アルコールを混合するのと同樣な狀態で

あり、内地に於ても外國及び臺灣から混合用の高級ガソリンを移入してゐるといふのである果して右の如くであれば日石は内地から入れて居る額で他の部分のみに對する輸送費を加算するのは當然の權利とは思はれ、またさうでなく島内産を全部地元の需要に振り向けてゐるとするとは内地ものより高級品だといふので殘分の差額を主張し得るにもかゝへられる、何れによる本問題に關しては自動車聯合會が今後如何なる態度を

取纏め　て日石を屈服せしめるか、また日石はどんな理由をつけてこれに對抗するか、つまり利害の互ひに相反する兩者の論點りが如何に落ちつくか興味ある問題である

シャムの婦人連
臺灣視察に
團長は建成小出身

【神戸卅一日發】本社特電　鐘原　東大教授、古山臺北地方裁判所檢事長、近藤辯護士支店長、シャム國婦人の視察團六名は卅日神戸着丸にて來臺した

◇鐘原氏は「全くの私用、見物の結婚旅行である」

◇古山氏は「司法機關見學の爲に列席した、會議は時間的ではあり右見學關係が問題になり、又如何にして民權擁護をするかの問題が中心になつた、傳染病の缺員二名の内一人だけ決定して來た

◇近藤氏は「來臺は主に觀光の爲だが本當に仕事を始めるのは十月からとならう」

◇シャムの婦人團體メクノプナグ氏は「私は臺灣小學校の出身で臺灣をよく知つてゐるので、婦人連中を連れて行く、來臺を祝してから香港に行きシャムへ歸ると語つた

去る二十一日の國葬當日火葬場附近にて先月臺灣火葬場附近に納してある

フイルムの保存に
取締規則をとの聲
督府の火事から必要唱へらる

つた二十三種の藥品の發火點の試驗を中心研究に依據した、中で硝化綿は常の藥品の引火に付き最重なテストを行つた結果硝化綿とコロヂオンは引火

燃燒性　と他物發火性があり、エーテル、オレン油、アセトン油、ベンゾールの四種は他物發火性があるのみで他の十七種の藥品は火點の高低に對しては安全である

他動的　原因からでは藥品は火事に對しては安全であるが、他動的發火の場合は非常に危險であるとの結論に到達した、さて從來フイルムの保存に付き最重要問題になるのは藥品ではないが、硝化綿は藥品ではないが、硝化綿とコロヂオンと他物發火性の外に危險極まる自發發火性があるので、從來の出火場所には此の燃えるべき可燃性フイルムが數十箇所貯藏されて居た事ばかり關係してゐるとの火事が燃え

元來非常に燃え易い性質のフイルムはニトロセルローズと云ふ藥品と同一性質の物質から出來て居り、唯この危險な硝化綿が發火しないやうに樟腦とか酒精とかを混合して安定劑をフイルムの表面に塗布して安定劑が揮發して來ると同時に

火藥が　なり出しになり非常に危險性が增すので從來一般の家庭に於ても硝化綿フイルムは勿論取扱に當られ又は取扱ひ方の注意を與へられてゐるが、大體に於て臺灣の需要額は年額八萬石、而して日石が内地から移入するもの及び外地會社が直接外國から輸入するものとを合した額が全體需要額の六割乃至四割で

殘餘の　四割乃至六割が島内に於て日石の生産するものと一部關係者は見るその見當をつけてゐる樣である

ところで右の割合が如何なる割合になつてゐても日石が自ら島内で製造したものとすれば現在の實價で自動車聯合會の主張する如く外地會社の結果となるそこで問題に來して日石は臺灣の内地からはひとしく移入してゐないのか、殘は島産ガソリンの大部分或は一部を内地へ送りその代りとして内地からガソリンを移入してゐるのかに依つて判斷さるべきものと噂されてゐる、一說によると島産ものは

品質を　適宜のものにして販賣して居るとの事である、詰まりガソリンに無水アルコールを混合するのと同樣な狀態で

淋しがりもせずに
快活に勉強した
メクノプナグ君に日本語の手解き
内山芳忠訓導、その頃を回想

今回來臺するシャムの婦人團體メクノプナグ氏は日本語のイロハを始めて習つたのが臺灣であり、初等教育を終へたのも臺灣であり、本國に於ける經濟通であること等々臺灣とは非常に因緣が深く今回の來臺も決して偶然ではないのである

……◇……

メクノプナグ氏が臺灣に對する

そもく〻の動機は、**昭和一一六年**頃シヤムで

◇…**開業醫**　として同國の國王の侍醫であつた醫學博士竹越與三郎氏がシヤムに日本を知らせたいとの總督府に勸められて、シヤムでも最も勢力ある貴族ピア家の出である同氏の令息が東京帝國大學醫學部に學ぶ爲め來日するのを機會に令息と共に夫人及び令孃を伴つて來臺し臺北市内に開業したのである、それは昭和二年の事である

◇…**世話で**　同校職員の下に研究をはげゝシヤムから連れて來た同行者は言葉も分らず市内北門町の總督府の官舍に於てゐたが取扱ずれ同校グラウンドに於て開催されるが毎初に於ける代表者となつて、近い學校が良いとあつたので旅順小學校の小池豚八校長の

けふの催し

◇…臺北國語學校　午前十時川端尋常

部落會、教化區を
基隆市内に新設
きのふ打合會で決定

【基隆電話】基隆市教化聯合會は、市内各部落會の教化區を左の如く新設することゝなつた

澎湖側の申出を
基隆は拒否
獨占は不可となす

【基隆電話】澎湖廳から基隆市會に對し基隆の漁業者に對し澎湖漁業組合に加入を勸誘してゐるが、基隆の漁業者は獨占的に漁業を營んでゐるから、澎湖に於ても基隆の漁業組合に加入を勸誘してゐるが、基隆の漁業者は獨占的に漁業を營んでゐるから、澎湖に於ても基隆の漁業組合に加入を勸誘してゐるが、

大阪の殺人犯人
臺灣へ逃亡か
全島へ手配嚴探中

死亡四十二名
五名は尚行方不明
入山炭礦の慘事續報

ライオン愈よ
姿を消す
迎賓館に充てられるので
三日限り立退く

震災地方の
特産品展
東京三越本店で

臺北城内に
土匪が蜂起
辜顯榮氏の長男に襲撃

横濱丸を訪ねて
軍隊急派を歎願
惡者のやうに思はれて
弱りました（辜顯榮氏）

始政記念　四十年間の臺灣

（1）
本社主催座談會

座談會出席者

△辜顯榮氏（貴族院議員）△林熊徴氏（衆議院議員、前總督府參事官）△林烋氏（總督府評議會員、二十八年九月卒業）△石坂莊作氏（前總督府評議會員、二十九年三月卒業）△小松吉久氏（衆議院議員、二十九年六月卒業）△白尾榮一氏（二十三年卒業）△本社側△辜顯榮氏（二十二年卒業）△尾崎秀眞氏（二十四年卒業）△本社側△辜顯榮氏、長谷宗記人、中曾根社會部長

辜　申上ます、丁度今日は第四十回の誕生日でございまして、此の會に出席して居ります、此の會は政治上の會合ではありませんから、私の誕生日を祝つて下さるのであると思ひます、私は此の會合を以て誕生日の祝ひを終りとして、此の會を解散して戴きたいと思ひます

林熊　私は此の會合を以て解散して戴きたいと思ひます

辜　それでは解散致します

林烋　私は此の會合を以て解散して戴きたいと思ひます

辜　それでは解散致します

臺中州下氷價及區域
州當局作成協定原案
市內小賣八錢卸賣五錢半

臺中州下氷價、區域協定皆視爲最難。每日殆見競爭。消費者亦得購賤氷。今回製氷同業組合成立。宜圖協定。製氷業者。數次會合。終難妥協。不得不一任州當局。爲是當局以慎重態度。調查各工場投資及營業狀態等。作成調停案。日前完成。按來十日前後。發表內容。因有其他關係。極附嚴秘。探聞內容。臺中市內仲賣價。一貫五錢五厘。一般小賣價。一貫八錢。對交通不便地方。加算運搬費及浴場等。小賣九錢。乃至十一錢。而協定區域。觀前有多少變更。即消氷地方。從來比臺中市氷價差甚多。今回編入爲第一區。該區域如次。第一區臺中。大甲。豐原東勢。計一市三郡。第二區彰化市。彰化郡。第三區員林郡（北斗郡將編入第二區或第三區。尙未決定。第四區南投。新高南郡。及竹山郡與臺南州協定。爲是臺中州下。得搬出臺南州下者。僅竹山郡而已。又現不編入區域內之能高郡。從來有統制。故使其獨立。右記各區域內。有設共同計算所。如是多年激烈之風。將見消滅云。

臺博南方館
二次募金

臺灣博覽會南方館。經費豫算約三萬餘圓。慨由當地有志寄附。業經同館會長以外役員及諮委員。委嘱於相當邸。目前對市內重要者。已募集一萬數千圓。去三十一日午前九時開係役員等。再會于臺北茶商公會。協議第二次募集寄附金。一同熱心贊同萬人。如無特別事情。則查局長官。於三十一日閣議。希望如左。

今後調查局。欲與各省關係。聯絡密接。圓滑親事。願各大臣。亦使徹底此方針。

又言如左。

第二回審議會總會。欲六月十日前後開。然諮問案議題。欲將中央竝地方問題。先行審議。以求閣僚承認。山崎農相。高橋藏相。町田商相。開陳意見。結局各閣僚。要求如左。

口頭相商不濟。至來週火曜閣議。陳述由書。成文提出。而後決定。吉田長官。亦諒承之。究諮問案箱目。訂次回閣議。

定例閣議
報告華北情報

東京三十一日電。三十一日定例閣議。午前十時二十分。開於首相官邸。岡田首相。以下各大臣（林陸相缺席）出席。先由吉田調查局長官。諮以調查局之運用。竝諮第二回審議會總會之議題。經各閣僚交換意見後。內田鐵相。報告九州方面視察。次廣田外相。報告外務省所接華北情報。同十一時五十分散會云。

諮問案
來週火曜決定

東京三十一日電。吉田調查局長官。諮問左之諸問案。

一、關於臺灣米穀移出調節令之件

二、關於臺灣米穀檢查令之件

三、關於臺灣米穀檢查所官制之件

四、關於臺灣米穀檢查所手數料令之件

五、關於臺灣米穀檢查所職員令之件

六、關於臺灣米穀檢查所職員俸給令之件

七、關於臺灣米穀檢查所職員退隱令之件

八、關於臺灣米穀檢查所職員遺族扶助令之件

臺中州下災黎住宅
復興資金二百萬圓
當局正爲苦心考慮

關於臺中州下罹災民住宅復興。因市區計畫確定施行計畫。于發見新被害。總計二萬六千九百餘。其中發生頭數二千二百六十四頭。蓋罹豚舍。以罹粮發生豚疫。忌避自家豚舍被損害額。多至二十一萬五千七百圓云。

臺東水產會
設置認可

臺東廳水產會設置件。自前申請認可。至去二十九日。由總督府發出認可指令。同水產會目的。主爲水產試驗調查。其他謀水產業之改良發達。會員六百三十名。初年度豫算六千條圓。該水產會得設立各州廳米設水產會者。只

銀票急起
法內閣總辭

自昨年九月下旬。投工事費六萬圓。建設新燈臺。至本年三月竣功。檢查完了。前來六月十日。舉點燈式。該燈臺構造及性能如左。

全長　一〇一米四八
光量　二米一二
等級　第三等大型
燈質　連閃白光
光之距離　二十六海里
閃光數　二十萬
又最初燈臺看守。爲中村幸次氏（前農林燈臺看守）以下二名云。

大連三十一日電。本日上海金票因倫敦銀塊貴。寄付七百六十弗二。後聞法國內閣總辭職。落至五十二弗二。大引五十四弗九十五弗。大引漸申崩落。騰勢頓挫。一般實氣受刺戟。因急反撥。高値七圓十錢。採聞內容。臺中市內仲賣價。一貫八錢。一般小賣價。一貫五錢五厘。一般小賣價。一貫八錢。對交通不便地方。加算運搬費及浴場等。小賣九錢。乃至十一錢。而協定區域。觀前有多少變更。即消氷地方。從來比臺中市氷價差甚多。今回編入爲第一區。該區域如次。第一區臺中。大甲。豐原東勢。計一市三郡。第二區彰化市。彰化郡。第三區員林郡（北斗郡將編入第二區或第三區。尙未決定。第四區南投。新高南郡。及竹山郡與臺南州協定。爲是臺中州下。得搬出臺南州下者。僅竹山郡而已。又現不編入區域內之能高郡。從來有統制。故使其獨立。右記各區域內。有設共同計算所。如是多年激烈之風。將見消滅云。

臺博南方館
二次募金

臺灣博覽會南方館。經費豫算約三萬餘圓。慨由當地有志寄附。業經同館會長以外役員及諮委員。委嘱於相當邸。目前對市內重要者。已募集一萬數千圓。去三十一日午前九時開係役員等。再會于臺北茶商公會。協議第二次募集寄附金。一同熱心贊同萬人。如無特別事情。則查局長官。於三十一日閣議。希望如左。

今後調查局。欲與各省關係。聯絡密接。圓滑親事。願各大臣。亦使徹底此方針。

又言如左。

第二回審議會總會。欲六月十日前後開。然諮問案議題。欲將中央竝地方問題。先行審議。以求閣僚承認。山崎農相。高橋藏相。町田商相。開陳意見。結局各閣僚。要求如左。

口頭相商不濟。至來週火曜閣議。陳述由書。成文提出。而後決定。吉田長官。亦諒承之。究諮問案箱目。訂次回閣議。

諮問案
來週火曜決定

東京三十一日電。吉田調查局長官。諮問左之諸問案。

一、關於臺灣米穀移出調節令之件

二、關於臺灣米穀檢查令之件

三、關於臺灣米穀檢查所官制之件

四、關於臺灣米穀檢查所手數料令之件

五、關於臺灣米穀檢查所職員令之件

六、關於臺灣米穀檢查所職員俸給令之件

七、關於臺灣米穀檢查所職員退隱令之件

八、關於臺灣米穀檢查所職員遺族扶助令之件

內臺隔日航海
謀自紀念博而實現
南方海運亦謀便利

今秋紀念博覽會。島內官民。希望內地或對岸外國人士。多數民止觀光。俾知臺灣現狀。然而重洋巨浸。往返維艱。頃來邇信部。謀所以便島外觀光客。惟現在內臺間。有短縮現在就航船之碇泊日數。以期就航回數增加而已。鋭意努力。欲使之實現。即現在每週三航海。欲改爲隔日航海。會期中約增往航三航海。結局會期中得二十五航海。此總輸送力。一船定員八百人。當得二萬人。就中商務及普通船客一船平均四百人則純粹臺灣觀覽客當得一萬人。如無特別事情。則查局長官。於三十一日閣議。希望如左。

今後調查局。欲與各省關係。聯絡密接。圓滑親事。願各大臣。亦使徹底此方針。

又言如左。

第二回審議會總會。欲六月十日前後開。然諮問案議題。欲將中央竝地方問題。先行審議。以求閣僚承認。山崎農相。高橋藏相。町田商相。開陳意見。結局各閣僚。要求如左。

口頭相商不濟。至來週火曜閣議。陳述由書。成文提出。而後決定。吉田長官。亦諒承之。究諮問案箱目。訂次回閣議。

臺北州下
客年豚疫
損害廿一萬圓

臺北州下。九年度豚疫被害。其發生頭數。及豚疫被害額。多至二十一萬五千七百圓云。

臺北州下
客年豚疫
損害廿一萬圓

臺北州下。九年度豚疫被害。其發生頭數。及豚疫被害額。多至二十一萬五千七百圓云。

花蓮專賣支局
宣傳瑞光

花蓮港專賣支局。六月中行事甚多。現由係員忙于

專門潛入小公校
前後盜竊十八處
在末廣校附近就縛

臺北市內小公學校。自兩月前。頻有怪盜出沒。甚至一夜之間。市內三小公學校。同一遭盜者。南北兩署刑事。連夜暗查學校。務欲從速搜犯。然市內小公學校。多至二十校。以全市刑事專務員。檢視不周。遂乘隙而入。臺北警察當局。此值係七星郡北投庄石牌人。現在住所不定。職業不詳。且爲惡化之一青年。素行不良。如此以來。不知日本人之氣質性格非故意抗日之人也云々

酒煙鹽小賣
組合定期總會

宜蘭酒類。煙草。食鹽小賣人組合。第一回定期總會。去三十日午前十時起開于專賣局宜蘭出張所內。組合員總數。百三十名。出席者百十五名。議事照原案通過後。舉聯合會主催役員小賣人授與式。由聯合會長黃壽氏。對人賣者。後許深氏爲造成組合基金。收集鴛紙重約一百斤。授與感謝狀。最後有森。永所長述辭。頂戴件。中販賣主任注意事項。黃聯合會長講話。來賓小島。大津專氏答辭。至午後一時二和氏答辭。至午後一時二十分閉會後。舊親睦懇親宴。壹歡至三時。十分散會。

高州十二團
軟球爭霸
猛烈練習中

高雄州體育會同山分會。

廣東中央大學生
來臺視察農業教育
二日出發五日抵基隆

最近對岸方面。受日華親善刺戟。多欲見現狀進的之事實現。即現在每週三航海。會期中約增往航三航海。結局會期中得二十五航海。此總輸送力。一船定員八百人。當得二萬人。就中商務及普通船客一船平均四百人則純粹臺灣觀覽客當得一萬人。如無特別事情。則查局長官。於三十一日閣議。希望如左。

今後調查局。欲與各省關係。聯絡密接。圓滑親事。願各大臣。亦使徹底此方針。

又言如左。

第二回審議會總會。欲六月十日前後開。然諮問案議題。欲將中央竝地方問題。先行審議。以求閣僚承認。山崎農相。高橋藏相。町田商相。開陳意見。結局各閣僚。要求如左。

口頭相商不濟。至來週火曜閣議。陳述由書。成文提出。而後決定。吉田長官。亦諒承之。究諮問案箱目。訂次回閣議。

虎尾溪架橋
上部工事
四萬三千百圓

臺南州斗六廳銅道。虎尾溪架橋之基礎工事。既告一段落。而上部工事。由嘉義中澤建吉承辦。材料均由官給。橋桁十連分。去三十朝。集一流商人三菱外七名。在州會計課緊接結果以四萬琴千圓。歸三菱商事會社之手。約期豫定九月三十日云。

農業品評會
磋議開催

彰化郡福興庄農業組合。國營內農業合理化。一日午前九時。將在該庄役場召集評議員。磋商左記要項。

一、農業品評會開催。部落採種田設置仔豚飼養競技會開催堆肥省利用業務檢查。小麥種子共同購入斡旋。稗及異品種除卸。耕地防風林設置。病害蟲防腐除等云。

鳳山郡米商
籌設會社
移出精米

鳳山郡下精米業者等。爲華南販路開拓。有志者。乃糾合同郡及高雄市內精米業者及業主。籌設高雄物產株式會社。資本金二十萬圓。繳入四分一。已見就緒。豫定于七月上旬召集評議員。磋商左記要項。

一、農業品評會開催。部落採種田設置仔豚飼養競技會開催堆肥省利用業務檢查。小麥種子共同購入斡旋。稗及異品種除卸。耕地防風林設置。病害蟲防腐除等云。

臺北州下
客年豚疫
損害廿一萬圓

臺北州下。九年度豚疫被害。其發生頭數。及豚疫被害額。多至二十一萬五千七百圓